付託されたおもな議案

事件番号

議第2号

議第6号

議第 16 号

議第 17 号

議第 27 号

議第 29 号

常任委員会審査概要

3つの常任委員会での審査概要をご紹介します。議会の情報をみなさんにお伝えするため、

総務常任委員会

委員長 若尾 敏之

●議第77号 (第7号) (所管部分) 平成29年度多治見市一般会計補正予算

金で賄うということで地元から施設建設の要望があった 造成費については市の負担にしてはどうかということで 校や公民館があり、この駐車場用地は中間的な非常に良 土地から 100 メー が、その後、地元から費用の一部負担について要望があっ なった理由について質疑があり、 全てを賄うと聞いて 地元と協議をして、 有効活用することも考えられるので、この土地の取得費、 た。その中で、今回負担する分については、建物が建つ い位置にあり、 いう約1千平方メ 大原区運営基金繰入金に関して、 ここはイベント等のために余分に確保しておこうと との答弁がありま いろいろな活用もできる。 市が負担するという判断をしたもの いたにもかかわらず、 トルぐらい離れて ルの土地である。この付近には学 当初、 当初、 いる駐車場部分 将来的に市が 大原区運営基 大原財産区で 財源が変更に

●議第27号 管部分) 平成30年度多治見市一般会計予算 (所

ナンバーによっ イナンバ 算は、 得の市での展開について質疑があり、「平成30年度予ナンバーによるコンビニエンスストアでの住民票取 に対応するための所要の経費の計上である。 バーによる情報連携で改版があった際に適切特定の事業ではなく、平成29年11月からのマ 対応システム改修費の内容と、 住民へ マイ

経済建設常任委員会

委員長 松浦 利実

●議第12号 を改正するについて 多治見市中小企業小口融資条例の一部

質疑に対して、「当然、 後も引き続き協議をしていく」との答弁がありました。 いきたいと考えている。地元の金融機関を含めて、 と積極的に支援していきたいという考えなのか」 が独立して起業すると. 「保証人等さまざまな点で、 いうことに関-若い世代を含む多くの

●議第21号 計補正予算 (第2号)

りました。 働率を上げていきたいと考えている」との答弁が ば豊岡駐車場に移っていただいて、豊岡駐車場の稼 車場が利用できなくなるので、 変換をどうするかについては、 が補償で得られると考えればよいのか」との質疑に 「駅西駐車場が工事でなくなるが、 していくことになると考えて 「駅南市街地再開発に伴う駅西駐車場の権利 今後市として結論を 市としては、 いる。 それなりの収入 また、 できれ駐 あ

管部分)

市としても積極的に支援して 市としてもっ との 今

平成29年度多治見市駐車場事業特別会

●議第27 号 平成30年度多治見市一般会計予算

対して、 延長について、 200 円バスに関する「土日への拡大や時間帯の 「今の10時から16時までという制度で 10時から16時までという制度で一へ検討はされているのか」との質疑に

厚生環境教育常任委員会 委員長

出 真由美

●議第5号 例の一部を改正するについて 多治見市国民健康保険財政調整基金条

が生じた際に使っていくが、その年の納付金の状況にとして確保するため、残りの4億3千万円を財源不足 県に納付する金額より集めた保険料の方が少ない場合 う要望している。基金残高は9億3千万円程であり、 全市が目標を持って県に主導的に取りまとめて 険料はどのようになるか」との質疑に対し、 と比べると平成30年度の保険料は少し低くなるのでは 応じて計画的に使っていく。今回平成29年度の保険料 は基金を使っていく。基金のうち5億円程は非常時用 ないかと考えている」との答弁がありました。 は取れるのか」、 「多治見市は収納率が高いが、 「基金の処分額のめどは」、 県内全体のバランス 一今回の 「県内の 保

●議第15号 るについ 多治見市都市公園条例の一部を改正す

ただいた。建設費以上に移設費がかかるため、廃止後廃止という方向になった。地元に説明をして理解をい は人工工作物を撤去し、 用者が少なく、 との答弁がありました。 処分場建設に関連して住民要望により設置_ 後の利用方法は」との質疑に対し、 「平和マレットゴルフ場の廃止に至る経緯と、 維持費が年間398万円かかるため、関連して住民要望により設置したが、利は」との質疑に対し、「平成21年に最終 自然の山に戻すことになる」 廃止

付託されたおもな議案 審査結果 事件番号 件名 多治見市中小企業小口融資条例の 議第 12 号 一部を改正するについて 多治見都市計画地区計画の区域内 議第 14 号 における建築物の制限に関する条 例の一部を改正するについて 平成 29 年度多治見市一般会計補 議第 17 号 正予算(第7号)(所管部分) 平成 29 年度多治見市下水道事業 議第 20 号 原案可決 特別会計補正予算(第3号) 平成 29 年度多治見市駐車場事業 議第 21 号 特別会計補正予算(第2号) 平成30年度多治見市一般会計予 議第 27 号 算 (所管部分) 第7次多治見市総合計画基本計画 議第 46 号 を変更するについて 議第61号 公有財産の無償貸付けについて

件名

多治見市長の選挙におけるビラの

作成の公営に関する条例の一部を

多治見市手数料条例の一部を改正

多治見市消防団員等公務災害補償

平成 29 年度多治見市一般会計補

平成 30 年度多治見市一般会計予

平成 30 年度多治見市土地取得事

条例の一部を改正するについて

正予算(第7号)(所管部分)

改正するについて

するについて

算 (所管部分)

業特別会計予算

議第 45 号 損害賠償の額を定めるについて

付託されたおもな議案		
事件番号	件名	審査結果
議第1号	多治見市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例を制定するについて	
議第 10 号	多治見市国民健康保険条例の一部 を改正するについて	原案可決
議第 15 号	多治見市都市公園条例の一部を改 正するについて	
議第 17 号	平成29年度多治見市一般会計補正予算(第7号)(所管部分)	
議第 27 号	平成30年度多治見市一般会計予算(所管部分)	
議第 36 号	平成 30 年度多治見市介護保険事業特別会計予算	
議第 39 号	平成 30 年度多治見市病院事業会計予算	
議第 44 号	和解及び損害賠償の額を定めるに ついて	

との答弁がありました。 今の時間帯の利用の拡大を第一優先にと考えている」 定の市費がかかる中で、 またさらに多額の市費がかかることになる。 土日への拡大や時間帯の

公有財産の無償貸付けについて

報告して では手続等に3カ月から4カ月ほどかかると聞いてNPO法人設立の条件も当然見ていく。現在の予定 NPO法人設立の条件も当然見てNPO法人設立の申請をされる予 月下旬に設立総会を予定されており、その後、 との答弁がありまし と考えている。 であるが、その進捗状況は」との質疑に対して、 いるので、その後、NPO法人と契約を締結した 「森の家に関してNPO法人を設立するということ 〇法人設立の申請をされる予定となって ただき、 また、その後も毎年度の運営状況を 運営状況を確認していきたい_ いる。 市に

するとか、

は何かということになると、共通のものを見出すとか、

しいパターンにするとか、何かデザイン性のものに

担当者レベルで協議していく。

6 市 1

町の

絞っていくことになる」

との答弁があり

審査結果

原案可決

議会の中だけで決めることには多分ならないと思わ 柄を選んでいく。図柄を最終的にどう決めるかは、協 と思ってもらえるような、デザイン性も兼ね備えた図 シンボルになるような、若い人たちにもセンスがい

住民の意向を聞く場を設けながら、

最終的に

あり、

かした図柄でいけると思う。

6市1町に共通したもの

討するとあるが、この図柄の取り扱い

「多治見市であれば、何か多治見市の特徴を生とあるが、この図柄の取り扱いは」のと質疑が

答弁がありました。

東美濃ナンバ

ーに関し、

「今年度は図柄につ

い て 検

効果を考えると、今のところ導入はできない」との

票等のコンビニエンスストアでの交付は、

費用対

●議第27号 管部分) 平成30年度多治見市一般会計予算(所

前までの子どもで、5千人余!接種助成について質疑があり、 を想定している。 -千円である」との答弁がありました。 平成30年度から開始する小児インフルエンザの任意 人につき2回の助成で、 人余りである。接種率は60%あり、「対象者は1歳から就学 助成額は

の状態に戻す。そのための費用が姫っこ川350万円、 太平メダカ通りが240万円である」 るが、どちらも地元での管理が難しいということで元 「姫っこ川と、 自然環境保全事業費の内容について質疑があり、 太平メダカ通りというビオトー との答弁があ ープであ